



えん

～地域づくりに役立つ情報を紹介します～

社会福祉法人鶴ヶ島市社会福祉協議会
生活支援コーディネーター便り
鶴ヶ島市三ツ木16-1 (市役所6F)
TEL.049-271-6011 FAX.049-287-0557
担当 宮城・北堀・大井
発行 R1.7.

「つどいの場」ってどんなところ？

地域にあるつどいの場、サロン、「興味はあるけれど、一人ではちょっと…」と、躊躇される方もいらっしゃるのではないのでしょうか？
今回は、市内のつどいの場「鶴一小交流サロン大げやき」をご紹介します！



フラワーアレンジメント



昔遊び (とおりやんせ)



小学生としめ縄作り

月に色々な楽しみがあります

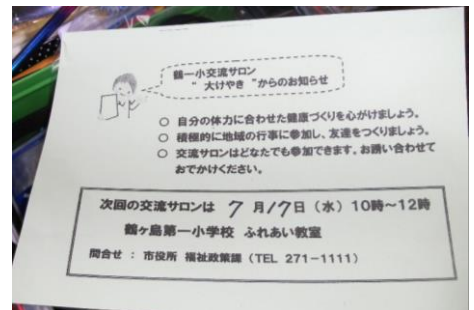
「鶴一小交流サロン大げやき」

日時：第3水曜 10～12時
場所：鶴ヶ島第一小学校 ふれあい教室
参加する皆さんがさりげなく見守ったり声をかけたりと、初めて参加する方を暖かく迎え入れています！



笑いもいっぱい！

3月に一人で参加した方も、休まず参加！



民生委員さんを中心とした世話役の方々が決めた次回の予定カードを作成、配っています。



この夏！ ウェルシア新町店で 新たなサロンが2つ始まりました！



「将棋の会」
日時：毎月第1・3火曜 10～12時
内容：将棋
参加費なし

「かえるこはうす」
日時：毎月第2・4火曜 10～12時
内容：手芸や粘土細工
運営費 200円+材料費



サロンについての問合せは、社会福祉協議会へ！

動き出した、生活支援体制推進協議会

今、全国の市区町村で、地域における支え合い活動を地域の視点で拡げる 取組が始まっています。その推進役のひとつが生活支援体制推進協議会です。協議会は、市全域に一つ設置される1層、地域包括支援センター圏域ごとに設置される2層と2層構造となっています。協議会では、地域における課題を抽出し、その課題解決の為に福祉施設や民間団体等様々な機関と連携し、ひとつひとつ課題解決を図っていきます。

今回は、第2層生活支援体制推進協議会の取組のひとつをご紹介します。

西部圏域 2層協議会

地域包括支援センターかんえつ

西市民センター

北市民センター

生活支援コーディネーター

この地域で、こんな困りごとを聞きますよ！

腰が悪くて、遠くまで歩けなくなったよ。
前は自治会の集まりにも参加したんだけどね。
近所の友達に会うことも少なくなったなあ…
病院は行かなきゃならないから、お金がかかるけどタクシーで行っているよ。



では、同じ地域に住む方同士が交流できるサロンを、送迎付きでやってみては？！

町屋・上新田の地域で試してみようか？！

プロジェクトチーム編成！
実現に向けて話し合い

町屋・上新田のサロンプロジェクトチーム
メンバー：町屋地区の民生委員、上新田地区の民生委員、ほほえみの郷、地域包括支援センターかんえつ、生活支援コーディネーター

施設が使わない時であれば、
施設の車を貸し出しましょう！
施設の部屋も使ってください！



上新田の民生委員 須長さん

参加したい方を探してみますよ！
内容がわかるように、チラシを作ってみます！

特別養護老人ホーム鶴ヶ島ほほえみの郷 大谷さん



「ほほえみの郷」は、
つどいの場づくりに
協力しています！

お料理や踊りなどを地域の方と楽しめるように、
地域の色々な方に声をかけてみましょう！



町屋の民生委員 武田さん

プロジェクト「施設の車と
場所を借りたサロン」実施
に向け、活動中です！

「外出困難」という地域の課題が、これで解決される訳ではありません。でも、ひとつずつできることに取り組む中で、つながり・ネットワークが出来、それが「地域における支え合い」につながっていきます。

又、地域の力では解決できない課題、市全域に共通する課題は、整理し、市全体（第1層生活支援体制推進協議会）で検討し解決する仕組みをつくっていきます。